

WIZ'Λ

WZ-DG-550BE

本機は一般家庭、DIY用です。
業務用、精密作業などに使用しないで下さい。

ディスクグラインダー

WZ-DG-550BE

取扱説明書

このたびは**WIZ'Λ**ディスクグラインダーをお買い上げ
頂きまして、誠にありがとうございます。

使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、本製品の
特徴・能力・使用方法などについて十分理解した上で、正しく
ご使用くださるようお願いいたします。尚、この取扱説明書
は大切に保管して下さい。

目 次

1.使用上の注意事項	1～2ページ
2.製品の用途・特徴	3ページ
3.本製品の各部名称	3ページ
4.梱包内容	3ページ
5.商品仕様	4ページ
6.先端工具の取付け・取外し方法	4ページ
7.スイッチの操作方法	7ページ
8.使用前の準備	7ページ
9.使用方法	7ページ
10.保守・点検・保管方法	8ページ
11.カーボンブラシの交換について	8ページ
12.分解図	9ページ
保証書	10ページ

*この取扱説明書の記載内容は改良の為、予告なく変更することがございます。

*この取扱説明書の記載内容について、無断で転用することを禁じます。

1. 使用上の注意事項

本書における使用上の注意事項は、⚠ 警告と△ 注意に区別して記載していますが、それぞれ次の意味を表します。いずれも重要な内容ですのでよくお読みになり理解してから使用して下さい。

⚠ 警告: 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡、重傷または後遺症を負う可能性が想定される場合の注意。

△ 注意: 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負うか、または物的損害を被る可能性が想定される場合の注意。

電動工具に関する共通項目

警 告

1、使用前について

- 本製品にヒビ、割れ、損傷がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- 電源コード、電源プラグを点検して下さい。コードやプラグが損傷したまま使用しますと火災、感電、やけどなどの原因になります。
- 約1分間の試験運転を行って下さい。異常な音、振動がないか確認して下さい。異常があれば使用しないで販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- 試験運転時に本製品の回転方向、作動方向が間違いないか確認して下さい。異常があれば使用しないで販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- 加工材料は必ずクランプ、バイスなどに固定して下さい。加工材料が飛んだりして大変危険です。
- 本製品のスイッチがOFFになっていることを確認してからコンセントに接続して下さい。

2、使用中について

- 使用中に本製品に異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- 使用中電源コードが作動部に接触しないよう、巻込まれないように十分注意して下さい。
- 作業者以外は本製品、電源コードなどに触れないで下さい。
- 本製品には通気口があります。布などで覆ってふさがらないで下さい。
- 本製品が作動しているままで、その場を離れないで下さい。
- 本製品についている安全カバーを外して作業を行わないで下さい。

3、電源について

- 使用電源は必ず100V交流電源を使用して下さい。誤って200Vなどに接続しますとモーターが異常回転し本製品が故障することがあります。
- 発電機、インバーター電源、仮設電源など電圧が安定しない電源には接続しないで下さい。

4、延長コードについて

- 延長コードは電圧降下(供給電圧100V以下)が起こります。
- 延長コードを使用する場合は、本製品の電源コード以上の太い延長コードを使用して下さい。
- 延長コードの使用目安として、15m以内を使用して下さい。
- 延長コード(電工ドラム)に明記してある注意事項を必ず守って下さい。

5、感電防止について

- アース線がついている製品は必ずアースを接続して下さい。但し、ガス管など危険な物には接続しないで下さい。
- 作業中はアースされている物に(エアコンの室外機や金属製の支柱など)接触しないで下さい。
- 本製品及び内部には絶対に水をかけたり、入れたりしないで下さい。また、使用後は水洗いをしないで下さい。
- 濡れた手、濡れた手袋を着用して使用しないで下さい。

6、作業場所について

- 作業場、作業台は整理してきれいな場所で作業して下さい。
- 作業は平らでかつ広い場所で行って下さい。
- 作業は明るい場所で行って下さい。暗い場所で作業しますと事故の原因になります。

- 雨の日、湿度の高い場所、可燃性の液体やガスのある場所では使用しないで下さい。
- 密封された部屋では使用しないで下さい。また、作業の内容によっては換気ができる場所で使用して下さい。
- 直射日光のあたる場所、ほごりの多い場所では使用しないで下さい。
- 本製品は屋内用です。屋外での使用はしないで下さい。

7、服装について

- 作業は適した服装で行って下さい。ネクタイをつけたり、袖口を開いたままで作業しますと可動部、回転部に巻込まれる恐れがあり危険です。
- 軍手など巻込まれやすい素材の手袋は着用しないで下さい。
- 長い髪は帽子などで覆って下さい。
- 作業中は目の保護の為、保護メガネを着用して下さい。ほごりが多く出る作業はマスクも付けて下さい。
- その他作業に応じてヘルメット、耳栓、安全靴などの保護具を必ず着用して下さい。

8、改造、分解、修理について

- 本製品を改造しないで下さい。
- 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないで下さい。
- 修理依頼は販売店に連絡して下さい。

9、用途について

- 本来の用途以外での使用はしないで下さい。

注 意

1、取扱いについて

- 電源コードをコンセントへ抜き差しするときは必ず電源プラグを持って行って下さい。
- 電源コードを引張ってコンセントから抜いたり、電源コードを持って本製品を移動したり持ち上げたりしないで下さい。

2、使用前の確認

- 使用前に本製品各部のネジ類がしっかり締まっているか確認して下さい。
- 使用前に必ずスパナやネジ回しなどの工具類は本製品から取外して下さい。思わぬ事故の原因になり危険です。
- 体調がすぐれないとき、疲れているときは作業しないで下さい。

3、電源コードについて

- 保管、点検、修理、部品交換など作業しないときは本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 作業しないとき、停電のときは電源コードをコンセントから抜いて下さい。

4、騒音防止について

- 法令及び各都道府県の条例で定められた騒音防止規制を守り、状況に応じて遮断壁を設けるなどして規制値以下で使用して下さい。

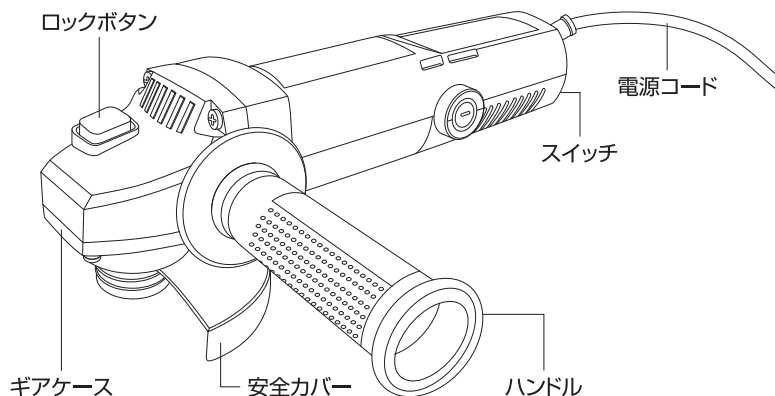
5、保管について

- 使用後は汚れなどを取り除いて下さい。
- 保管は直射日光のあたる場所や雨、湿気の多い場所に保管しないで下さい。
- 保管は子供の手が届かない場所に保管して下さい。

2. 製品の用途・特徴

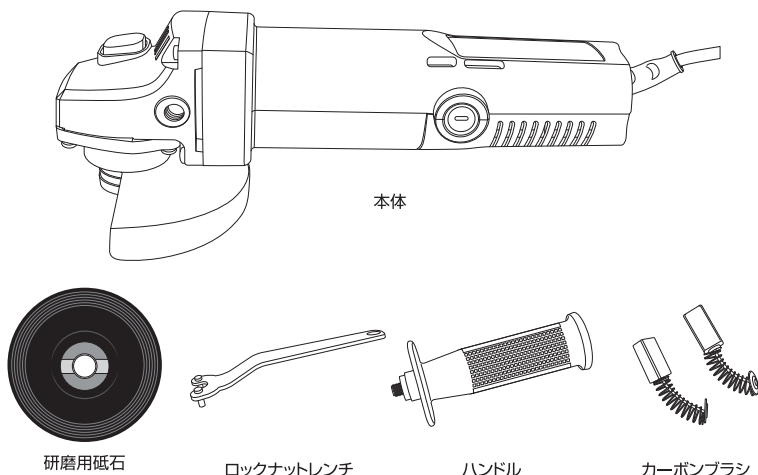
- 金属の研磨、バリ取り、サビ落とし、面取り
- 表面処理、仕上げ
- 切断作業
- 握りやすいスリムボディー設計

3. 本製品の各部名称



4. 梱包内容

※各部品、数量が入っているか確認して下さい。



5. 商品仕様

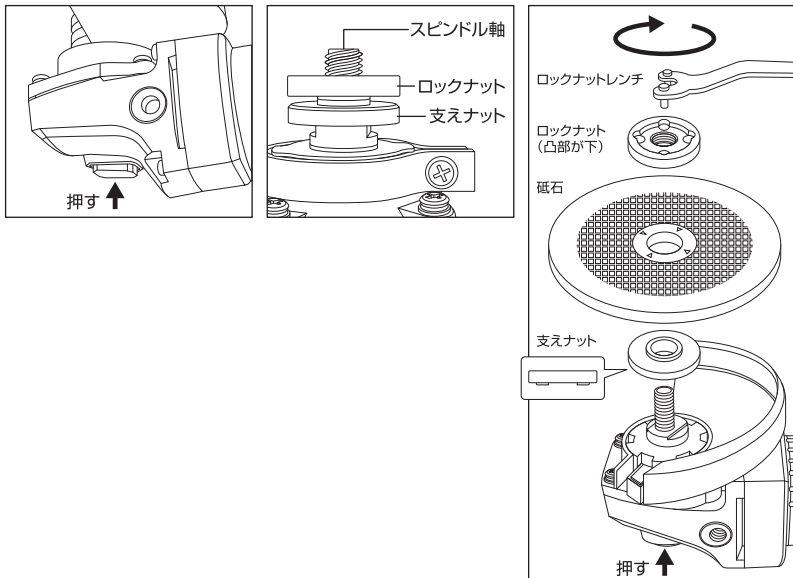
型式	WZ-DG-550BE
定格電圧	AC100V
周波数	50Hz・60Hz
消費電力	550W
回転数	10,000min ⁻¹
取付け先端工具サイズ	外径100mm・穴径15mm・ネジM10×1.5P
電源コード	約1.8m
質量	約1.6kg(本体のみ)
定格時間	20分
絶縁	二重絶縁

6. 先端工具の取付け・取外し方法

⚠ 警告:交換時は本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて下さい。
先端工具は危険です。取扱いにはケガをしないよう十分注意して下さい。

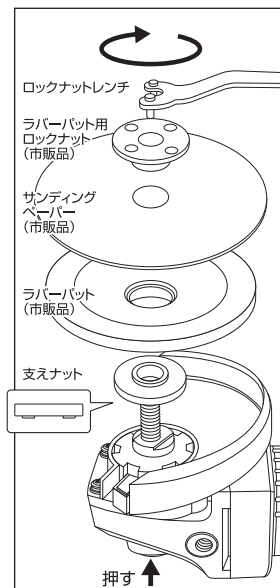
1 研磨用砥石の取付け交換方法

- ① 本体先端上部にある固定ボタンを押して下さい。
- ② そのままの状態ですピンドル軸からロックナットと支えナットを外して下さい。
- ③ 支えナットをスピンドル軸に差込んで下さい。
※溝が合うように差込んで下さい。
- ④ 次に砥石を入れて下さい。
※支えナットに砥石の穴がしっかり入るように入れて下さい。
- ⑤ ロックナットの凸部を砥石の方へねじ込んで下さい。
- ⑥ ロックボタンを押しながら、ロックナットレンチでロックナットをしっかりと締めつけて下さい。
※スピンドル軸を動かないようにロックボタンで固定して締めつけて下さい。
- ⑦ ガタツキがない事を確認して下さい。



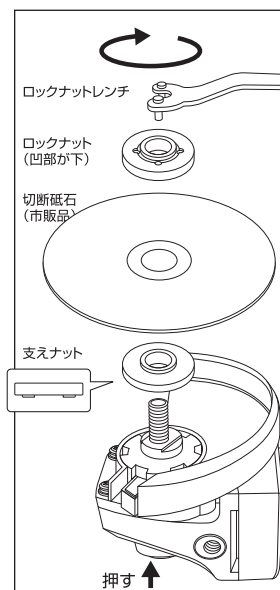
2 サンディングペーパーの取付け交換方法

- ① 本体先端上部にある固定ボタンを押して下さい。
- ② そのままの状態ですピンドル軸からロックナットと支えナットを
取外して下さい。
- ③ 支えナットをスピンドル軸に差込んで下さい。
※溝が合うように差込んで下さい。
- ④ 次にラバーパット(市販品)を入れて下さい。
※支えナットにラバーパットの穴がしっかり入るように入れて下さい。
- ⑤ サンディングペーパー(市販品)を入れて下さい。
- ⑥ ラバーパット用ロックナット(市販品)を凸部がペーパーの穴に行く
ようにねじ込んで下さい。
- ⑦ ロックボタンを押しながら、ロックナットレンチでラバーパット用
ロックナットをしっかりと締めつけて下さい。
※スピンドル軸を動かないようにロックボタンで固定して締めつけて
下さい。
- ⑧ ガタツキがない事を確認して下さい。



3 切断砥石の取付け交換方法

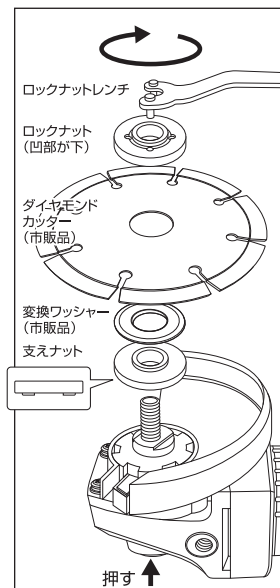
- ① 本体先端上部にある固定ボタンを押して下さい。
- ② そのままの状態ですピンドル軸からロックナットと支えナットを取外
して下さい。
- ③ 支えナットをスピンドル軸に差込んで下さい。
※溝が合うように差込んで下さい。
- ④ 次に切断砥石(市販品)を入れて下さい。(回転方向を間違わない
ように確認して下さい。)
- ⑤ ※支えナットに砥石の穴がしっかり入るように入れて下さい。
- ⑥ ロックナットの凹部を砥石の方へねじ込んで下さい。
- ⑦ ロックボタンを押しながら、ロックナットレンチでロックナットをしっ
かり締めつけて下さい。
※スピンドル軸を動かないようにロックボタンで固定して締めつけて
下さい。
- ⑧ ガタツキがない事を確認して下さい。



4 ダイヤカッター(乾式)の取付け交換方法

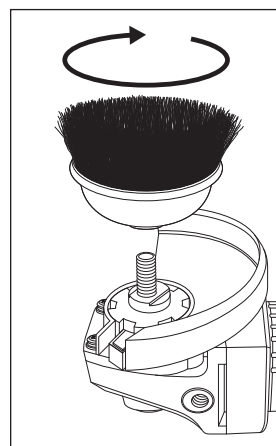
- ①本体先端上部にある固定ボタンを押して下さい。
- ②そのままの状態ですピンドル軸からロックナットと支えナットを取外して下さい。
- ③支えナットをスピンドル軸に差込んで下さい。
※溝が合うように差込んで下さい。
- ④次にダイヤモンドカッター(市販品)を入れて下さい。(回転方向を間違わないように確認して下さい。)
※支えナットにダイヤモンドカッターの穴がしっかり入るように入れて下さい。
- ⑤ロックナットの凹部をダイヤモンドカッターの方へねじ込んで下さい。
- ⑥ロックボタンを押しながら、ロックナットレンチでロックナットをしっかり締めつけて下さい。
※スピンドル軸を動かないようにロックボタンで固定して締めつけて下さい。
- ⑦ガタツキがない事を確認して下さい。

※ダイヤモンドカッターの説明書を参照して取り付けてください。



5 ワイヤーブラシの取付け交換方法

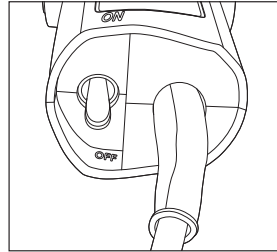
- ①本体先端上部にある固定ボタンを押して下さい。
- ②そのままの状態ですピンドル軸からロックナットと支えナットを取外して下さい。
- ③スピンドル軸に直接カップブラシを(市販品)ネジ込んで下さい。
- ④ロックボタンを押しながら、スパナ(市販品)でカップブラシのナットをしっかり締めつけて下さい。
※スピンドル軸を動かないようにロックボタンで固定して締めつけて下さい。
- ⑤ガタツキがない事を確認して下さい。



7. スイッチの操作方法

⚠ 警告:本製品のスイッチをOFFにして、電源コードをコンセントへ差込んで下さい。

- ① 本体後部にあるスイッチレバーを上にあげるとON(作動)し、下に下げるとOFF(停止)します。
- ② スイッチを操作するときは、本体をしっかりと持って本体が動かないようにして下さい。
※操作時は大きな振動があります。取扱には十分注意して下さい。



8. 使用前の準備

⚠ 警告:漏電防止の為、漏電遮断器が設置されていることを確認して下さい。

1 運転前に

- ① 作業は平らかつ広い場所で行って下さい。
- ② 使用前に本製品のスイッチがOFFになっていることを確認してから、コンセントに接続して下さい。
- ③ 使用前に約1分間の試験作動を行って下さい。異常な音、振動がないか確認して下さい。
異常があれば使用しないで販売店もしくは発売元に連絡して下さい。

2 電気について

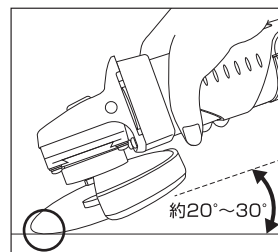
- ① 電源コード、電源プラグに損傷がないか点検して下さい。
万一損傷がある場合は、販売店もしくは発売元に連絡して下さい。
- ② 電源は100V定格15A以上のコンセントに接続して下さい。

9. 使用方法

- ⚠ 警告:先端工具はしっかりと取付けて下さい。
- ⚠ 警告:加工材料を確認して適した先端工具を使用して下さい。
- ⚠ 警告:先端工具にヒビ、割れ、異常がないか確認して下さい。
- ⚠ 警告:加工材料に先端工具を無理に押しつけないで下さい。
- ⚠ 警告:安全カバーは必ず付けて作業して下さい。
- ⚠ 警告:加工材料は必ずクランプ、バースなどに固定して下さい。加工材料が飛んだりして大変危険です。
- ⚠ 警告:先端工具及び、作動部、回転部には絶対に手を触れたり、顔を近づけたりしないで下さい。
- ⚠ 警告:作業中は目の保護の為、保護メガネを着用して下さい。ほこりが多く出る作業はマスクも付けて下さい。

1 オフセット砥石

- ① 加工材料に対し20°~30°傾けて研削して下さい。
- ② 本体を後ろに引くようにして研削をして下さい。
※前に押し出すと砥石が食込みますので注意して下さい。



2 切断作業

- ①加工材料に対しゆっくりと本体を動かして下さい。
 - ②こじったり、斜めに切ったり、無理に押しつけないで下さい。
 - ③切れ味の良い先端工具を使用して下さい。
- ※無理な作業はモーターの故障になります。

10. 保守・点検・保管方法

⚠ 警告:保守、点検、保管時は本製品のスイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

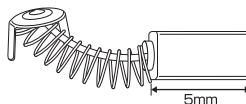
- ①使用後はほこり、汚れなどを取除いて下さい。但し、水、アルコール、シンナー等の液体は、使用しないで下さい。
- ②直射日光のあたる場所や雨、湿気の多い場所に保管しないで下さい。
- ③保管は子供の手が届かない場所に保管して下さい。
- ④修理が必要になったとき、部品の購入などは販売店に連絡して下さい。

11. カーボンブラシの交換について

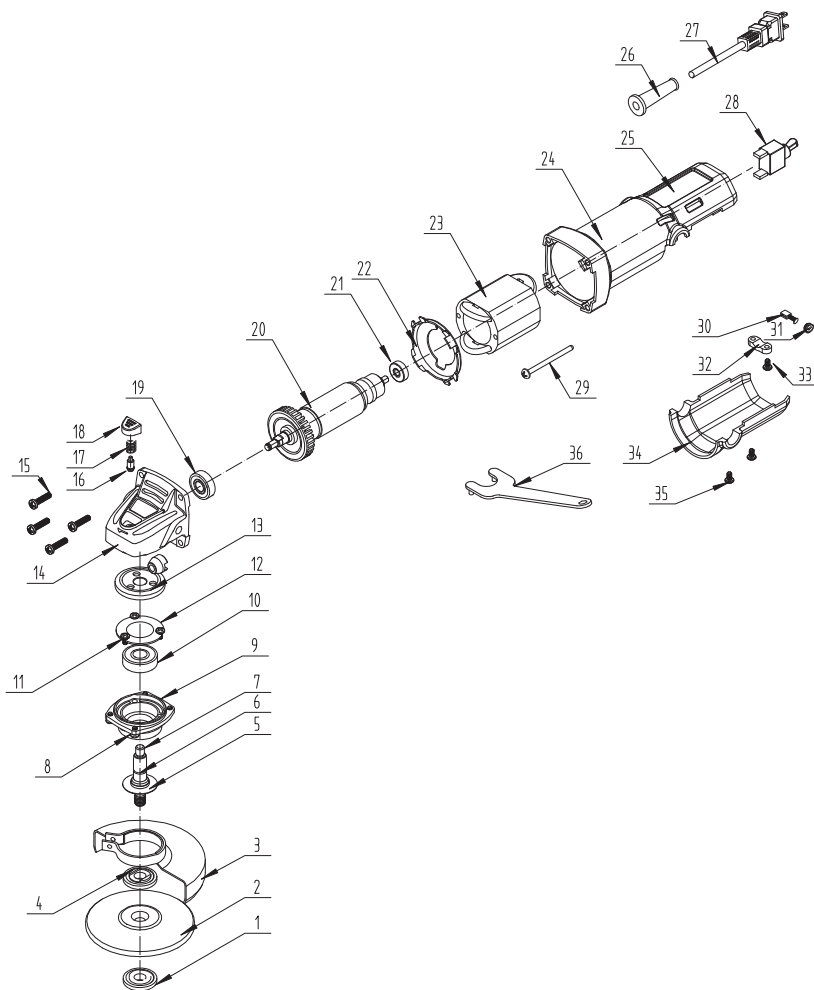
本製品はカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品ですので交換が必要になります。

1 カーボンブラシの点検

- ①本体両脇にあるキャップをマイナスドライバーなどで回して取外して下さい。
 - ②カーボンブラシが5mm程度になったら両方を交換して下さい。
- ※カーボンブラシは本製品専用のカーボンブラシを使用して下さい。



12. 分解図



No.	部 品 名
1	ロックナット
2	磁石
3	安全カバー
4	支えナット
5	防塵ワッシャー
6	スピンドル軸
7	ベアリング 0812
8	ビス
9	ホルダー
10	ベアリング 6201
11	ビス
12	プレート

No.	部 品 名
13	ギア
14	先端ボディ
15	ビス
16	ロックピン
17	スプリング
18	ロックボタン
19	ベアリング609
20	モーター回転部
21	ベアリング626
22	インナーカバー
23	モーター固定部
24	ボディ

No.	部 品 名
25	ラベル
26	コードプロテクター
27	電源コード
28	スイッチ
29	ビス
30	カーボンブラシ
31	カーボンブラシキャップ
32	コード固定板
33	ビス
34	下部カバー
35	ビス
36	スパナ

保証書

●保証期間内に取扱説明書及びPL警告表示等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、かつ定められた保守点検を毎日実施していたにもかかわらず故障した場合には、お買い上げの販売店に本書を提示の上、修理を依頼して下さい。

品名	ディスクグラインダー	形式	WZ-DG-550BE
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より6ヶ月
お客様※	ご住所〒		
	ご氏名	電話番号	()
販売店※	住所 店名 電話番号		

販売店のお買い上げ年月日を証明できる物が必要となります。

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1.保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。

- ①使用方法に誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - ④車輛、船舶等に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - ⑤本書のご提示のない場合。
 - ⑥本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 2.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
- 3.本書は日本国内においてのみ有効です。

保証に關しての注意・確認事項

- 1.製品の故障及び損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。
- 2.製品の修理期間中に、お客様側で発生した損害に関しては、保証いたしません。
- 3.修理期間中の代替製品の貸出はいたしません。
- 4.修理不可能と判断した製品は修理に応じかねる場合がございます。
- 5.付属部品は、保証対象には含まれません。

企画・発売元 **アークランド サカモト 株式会社**

〒955-8501 新潟県三条市上須頃445番地
TEL：0256-33-6010

連絡先

修理センター
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目17番7号 池原第2ビル3F
TEL：03-5809-1019 FAX：03-5821-4884
受付時間：9:30～17:30（土日祝日と弊社休日を除く）

修理、修理見積、部品購入などに関しては、販売店へ問い合わせして下さい。弊社では対応出来ませんのでご了承下さい。

※個人情報の取り扱いについて

弊社では、問合せの対応の為、利用目的をお知らせの上、個人情報を収集させて頂きます。
頂いた情報は適切に管理して利用目的以外には利用致しません。又、正当な理由がない限り、第三者への開示は致しません。

MADE IN CHINA
2024-07